

Rotary



国際ロータリー第 2540 地区

UNITE
FOR
GOOD

角館ロータリークラブ

3-Year Rolling Goals



第 3135 回

例 会

2026.1.28 (夜例会)

◎ 握手 (新型コロナ感染防止のため休止中)

◎ ロータリーソング“奉仕の理想”

◎ 四つのテスト唱和 (宮下進司)

◎ ロータリーの目的唱和 (宮下進司)

◎ 会長報告 (宮下進司 会長)

・本日はお客様がお越しになられております。2020-21ガバナーを務められましたパストガバナー工藤智教様です。工藤様は、西木にあります真山寺の住職様をされています。大館南RCではありますが、こちらの方にいらっしゃいます。もう一人は伏見屋さんを経営されている東海林様です。ありがとうございます。ロータリーのことを知っていただき、お付き合い願えればと思います。工藤様にはこの後「ロータリーの願いは輪円具足」という題で卓話をお願いしております。

・下期の会費納入のお願いがきております。よろしくお願ひします。

・今週の月曜日、角館小学校通級指導教室の教材購入のために、後藤直前会長 (地区補助金申請)、佐藤幹事とともに地区補助金としてお渡ししました。器財が2台で314,000円。教室入学前の全仙北市の児童に使わせてほしいとのことでした。

・雪が激しくなっており、ご注意下さい。なぜ雪のことを強調するかというと、私がこちらに来て初年度に、仙北町のクライアントが雪に埋もれて亡くなってしまいました。今、お子さんが事業を継承しておりますが、忘れられずにおります。

◎ 幹事報告 (佐藤 健 幹事)

・幹事報告はありませんが、皆さん雪寄せで疲れているのか、最近、シップがよく売れています。

◎ 出席報告 (大澤佳之)

・本日の出席率 メイクカード3枚使用 100%

◎ 卓話「ロータリーの願いは輪円具足」 (工藤智教パストガバナー)

・よろしくお願ひします。実は今日は私の誕生日です。誕生日の日に卓話させていただくわけですから、ずっと覚えていることは何だろうな、などと思いながら楽しみにしていました。今日の卓話は「ロータリーの願いは輪円具足」としましたが、なぜかという、去年の11月、ロータリー研究会が横浜であり、田口さんと一緒に出席。その時、講話の中に「ロータリーは利他」ですというのがありました。なぜ海外の人たちもたくさん来ている中で、そのテーマで話させたのだろうと考えました。利他は仏教用語でもあります。ここに自利利他と書いてきました。仏教的には利他と自利は別々のものではなく、裏と表と受け止めてくればよい。仏教用語を使っているのは、海外の人たちは理解しづらいだろうと思いました。あれを翻訳した人はどう翻訳したのか？おそらく、ロータリーを日本人的な感覚で理解してもらいたい。利他を語を変えて言うと、奉仕という言葉が出てきます。奉仕を理解してもらうために、利他という言葉を使いたかったんだろうと思います。その方が、日本人だと仏教的な考え方が多いので、ロータリーとは何ですかと聞かれた時に、理解してもらいやすい、説明しやすいというところを踏まえてロータリーは利他ですと話し、ロータリーを紹介し易いようにテーマにしたと受け止めました。それじゃ、似たようなものに「輪円具足」というものがありますが、これはあまり聞き慣れない言葉だと思いますが、それを出して、今日は「ロータリーの願いは輪円具足」というテーマにしました。輪とは大宇宙を指します。宇宙全体です。そこに仏様が沢山いらっしゃいます。その時に、仏様がいなくてもいいのですが、大宇宙が円、和やかと言うのか、全てが滞りなく、問題なく、繋がっていると言うことです。大宇宙の存在は、全てがお互い反発し合うものではなくて、どこかで繋がって行ってお互いが成り立っているということになります。それをロータリーの奉仕と言うことへの繋げるのですが、どうしてロータリーは利他ですと言いたかったのかなと思うと、ロータリーの奉仕は、歴史を考えると、ロータリーはアメリカです。ポール・ハリスもアメリカ人です。あの時代の人たちは、どんな風に考えていたか、私だけの判断ではなく、北海道のパストガバナーが書いた本にも書いてあるのですが、アメリカの人たちは、1700年代にイギリスから渡ってきた移民で、宗教は正教徒、ピューリタンです。正教徒の教えの基本は・・・で、勤勉に働くことが神に対する奉仕、気持ちを伝える一番の心が勤勉に働くことなのです。勤勉に働いて周りの人たちに・・・するのが清教徒の教えで、信仰心、一生懸命働くことによって神に伝える信仰の心な訳です。あの人たちに撮っては、



まだ、コロナは油断できず



何はともあれお互いの為と言うより、神に捧げるために一生懸命勤勉になる、お互いに神に対して信仰心を伝えることによって宗教活動をきちんとしていた訳です。それが、歴史が流れてポール・ハリスの1900年代になって、ポール・ハリスを中心に集まった人たちがロータリーを作るわけですが、ただ単に集まってワイワイ騒いでいたのではものにならないだろうということになりました。そこで、何とかしてこの集まりを親睦だけではなく、もう進んだ集まりにしようとしたポール・ハリスの後輩がいるわけです。その人が神に対する信仰心を奉仕という言葉で表しました。アメリカに起きたロータリーの奉仕は神に対する信仰心から出てきたのです。その考え方を私たち日本人にとってそのまま受け入れるかという説明がしづらい、もう少し日本人的な感覚の奉仕はないだろうかということになります。日本には34地区あるわけですが、話しをすると、アメリカのロータリーから離れて日本のロータリーを作ればいいじゃないという話しになります。奉仕活動のしかたがしっくりこない、しかもアメリカのRIの決めたことに動かされ、日本人的な感覚からずれている気がする。そこで日本的なものにするにはどうするか、ということがでてきます。そのことをロータリー研究会が取り入れたのではないかと、そして日本での会員獲得のためのロータリーの奉仕をお互いに捕まえて、その考え方を根底に活動することによって・・・もっとロータリーの社会的イメージをアップして、会員を増やすことができるのではないかと考えるわけです。そうでなければあのテーマで講演を予定しないだろう。そこでは特に退会者を如何に減らすかを議論していました。日本人的な奉仕を改めて示し、その考え方を多くの人たちに話しをすることによって日本のロータリーの会員を増やすことができるのではないかとということに繋がって行きます。そうすると、「輪円具足」という言葉を出しましたが、輪はそのものです。大宇宙は全てが揃っているのではない、それはお互いが関与し合って成り立っている。仏教、特に密教は大宇宙が沢山の仏で構成されている徒考え、それを理解するために金剛界とタイゾウ？界に分けるのですが、合計すると2000位の仏様がいらっしゃるということになります。仏様というと全てが正しい行いをするものと受け止められがちですが、中には鬼もいて天邪鬼もいます。つまり、周りの足を引っばるような存在もあります。それが全部お互いに関与し合って大宇宙が成り立っている。奉仕をする場合でもいろんな場面があります。それを心の持ち方によって一つにまとめることができる野ではないかと言うことで、仏様それぞれが自分の周りにいる仏様を供養する、すなわち尊敬することによって周りの仏様との繋がりができる。周りの仏様も同様に尊敬し、供養して助け合う。そうすると、沢山の仏様がいらっしゃるのだが、お互いを尊敬し、お互いの行動を認め、お互いが立ちゆくように考えて心のやり取りをしているわけだから、そのことにより一つの宇宙を作っていく。そうすると、ロータリーの奉仕もお互いが成り立って行くように、周りの人々を尊敬する心を持てれば、もっと素晴らしい日本人的なロータリー社会ができてくるのではないかと。奉仕は人のためではなく、自分を教育する、成長する効果がある。利他は日本のロータリーの奉仕は周りの人の利益だけではなく、自分を教育するという考え方にいきたいのではないかと考えます。以下、紙面の関係で略。すみません



◎乾杯(高橋佐知)東海林さんの紹介。東京で修行後、仙台で大事業。時代の流れを考え事業を売却して故郷へ。健勝祈念。

◎ニコニコBOX(田口宗弘)

- ・工藤智教パストガバナー、東海林さんを歓迎して 全員ニコニコ (10,000)
- ・宮下・・・今日、大工の建築科にいる娘が3者面談。余計なことを言わないように、私の職業、母、兄、姉の職業を先生が聞いて(全員別々)、おまえの親は本当に血が繋がっているの？と言われたそうです。私は就職して親に頼らずに生活したい、と言ったそうです。面談結果を妻から聞くのが怖い。これから、建築業の方よろしく。(3,000)
- ・後藤・・・工藤PG、卓話感激しました。業師にも来て下さい。東海林様、是非仲間に。
- ・仲野谷・・・工藤PGの卓話、本当に素晴らしい。東海林さん、必ず入会を。
- ・小松・・・お久しぶり。幻の真山寺の住職さんと初めてお会いできてありがとうございました。また、卓話をありがとうございました。(3,000)
- ・大澤・・・重ね重ね、工藤さん、東海林さん、今日はありがとうございます。大雪で大変だと思いますが、RCの会員はそれなりのお年でるので、滑って転ばないように。インフルBが出ており、中学校は学級閉鎖。油断せずに。
- ・高橋・・・工藤PGにお越し頂きありがたく思っています。住職はお業師さんの住職でもあられました。お祭りではいつも大変なご苦労をおかけしました。今日、東海林さんにおいでいただきましたが、もう1名参加予定でした。この方も私の同級生で、小松会員の甥っ子。ちょっと興味があるということで、東海林さんと一緒にご入会いただきたい。
- ・佐藤・・・今日、下の子の中学入学の説明会。大きくなったのを実感、部活をやってみたくて、恐い一言も聞いてきたので帰ったら相談したい。スキー教室にも昨日行ってきました。スキーだけが取り得で、友達に褒められ、鼻高々。その勢いなのか部活やりたいと何か忙しくなる予感がします。(3,000)
- ・工藤PG・・・ロータリーに入って30年超。最初は1年だけのつもり。今もいるのは何か魅力があるからだと思いますが、それが1年でわかるか2年でわかるか断定できませんが、仲間が新しい方の居場所を作ってくれるからだと思います。私は、30歳を過ぎても人と話をするのが苦手。31歳で仲人を。練習してから話せるように。ロータリーの友にRCの会長になれば上手になると。
- ・荒川・・・工藤PGの話で、人生は辛いことがあるから苦しいと。苦しいこともあります頑張っています。東海林さんよろしく。
- ・東海林・・・とりあえずということで伺いました。グランデールさんは顧客。皆さんの飲み方を拝見。74店舗まで拡大しましたが事業譲渡し、還暦になるから帰ってきました。なにか貢献できれば。入会時は沢山引き連れてきたい。
- ・田口・・・工藤さんは、私が入会したときのガバナーで、近くて遠い存在でした。いろんな役職を重ねる度に、パストガバナーとして会合でお会いすることができまして、新入会員へのレクチャーの時は書記をやりがら、いい話だと聞いておりました。ロータリー研究会では隣に座らせていただき、2日間楽しく過ごせました。東海林さんありがとう。お待ちしております。家族会以外では珍しい100%出席でいい例会になりました。(3,000)

(合計：34,000円)

角館ロータリークラブ 会長：宮下進司・幹事：佐藤 健

公共イメージ委員会 木村幸誠

例会場：(株) グランデールガーデン (水曜日 12:30～、最終水曜日 18:00～、休会日あり)
事務局：☎ 014-0351 秋田県仙北市角館町古城山 18-12 ☎ 0187(55)2600 FAX 0187(55)2662
e-mail: info@grandeaille-g.jp home page: <https://kakunodaterotary.com>